



令和2年度 水稻生育診断情報 No.1

(令和2年6月11日)

(情報作成) 滋賀県農業技術振興センター

近江八幡市安土町大中 516 (TEL:0748-46-4391)

(次回は6/25頃の予定)

現在の生育状況

- ◎ 5月第四半旬の最高気温が低く、日照時間は少なく、初期の分けつ発生はやや遅れたが、6月上旬の高温により、生育は平年並になっている。
- ◎ 植え付けの早いほ場では既に中干しの時期となっている。

管理のポイント

- ◎ 茎数の増加に注意し、「中干し」が遅れないようにする。
- ◎ 目標穂数の8割の茎数が確保できたほ場では、速やかに溝切り・中干しを実施する！

1 気象の経過と予報

(1) 気象の経過 (彦根気象台観測、平年は過去10年間の平均)

要素		最高気温	最低気温	日照時間	降水量
期間					
4月	下旬	低い	かなり低い	かなり多い	かなり少ない
5月	上旬	やや高い	高い	少ない	平年並
	中旬	平年並	平年並	かなり少ない	かなり多い
	下旬	平年並	やや高い	平年並	かなり少ない
6月	上旬	かなり高い	高い	かなり多い	かなり少ない

※ 5月中旬の最高気温は「平年並」としているが、第三半旬は「かなり高い」、第四半旬は「かなり低い」と変動が大きい。

(2) 近畿地方1か月予報 (大阪管区気象台6月4日発表)

- 向こう1か月は平年と同様に曇りや雨の日が多い。
- 週別の気温は、1週目は高い確率80%、2週目は高い確率60%。

2 生育状況

【農業技術振興センター水稻作況調査(6月1日時点)による。表1および後掲グラフ参照。】

- 草丈は、「みずかがみ」が平年並、「コシヒカリ」が平年より短かった。
- 茎数は、両品種ともに平年より少なかった。
- 移植後の強風により活着がやや遅れたことに加え、5月第四半旬の最高気温が低く、第四～五半旬が寡照に経過したことから、初期生育は緩慢であった。

表1 令和2年(2020年)水稲作況調査 生育調査結果

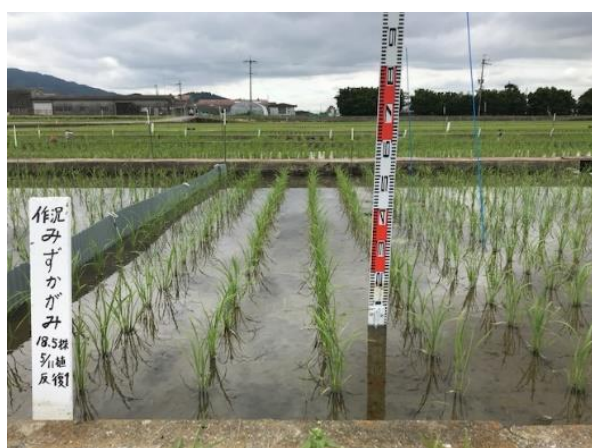
滋賀県農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

基準日 月/日	品種名	草丈(cm)				茎数(本/m ²)				主稈葉数(枚)			
		本年	平年	比	前年	本年	平年	比	前年	本年	平年	較差	前年
5/31	みずかがみ	24.2	24.5	99	29.3	141	172	82	164	6.3	6.1	0.2	5.9
	コシヒカリ	23.5	25.2	93	28.8	144	158	91	147	5.7	5.7	0.0	5.8

※移植日: 5月11日(播種日: 4月21日)、栽植密度: 18.5株/m²、植付本数: 3本/株

※平年は、H25~R1年(7年間)の平均値。

6月1日現在の生育状況



「みずかがみ」

茎数 141 本/m² (7.6 本/株)



「コシヒカリ」

茎数 144 本/m² (7.8 本/株)

3 今後の管理

(1) 水管理(溝切り・中干し)

- 目標穂数の8割の茎数が確保できれば、遅れずに溝切り・中干しを行う。
- 中干しの際は、強制落水は行わず、自然減水とする。
- 還元障害が見られるほ場では、軽く干して、根の生育を助ける水管理を行う。

中干し開始の茎数と時期の目安

【茎数】	中干し開始の目安		【時期】	中干しの目安	
	栽植密度 (株/坪)	1株あたり 茎数(注)		移植時期	中干しの 目安時期
	70	14~15本		5月上旬	6月5日頃
	60	17~18本		5月中旬	6月10日頃
	50	20~21本		5月下旬	6月20日頃

(注) 目標穂数 380~400 本/m² とした場合に、その8割の茎数 (300~320 本/m²) に相当する 1株あたりの茎数。

溝切りの目的

- ①中干しの効果を高める。
- ②中干し後の水管理を行いやすくする。
- ③収穫期に短期間で落水しやすくする。



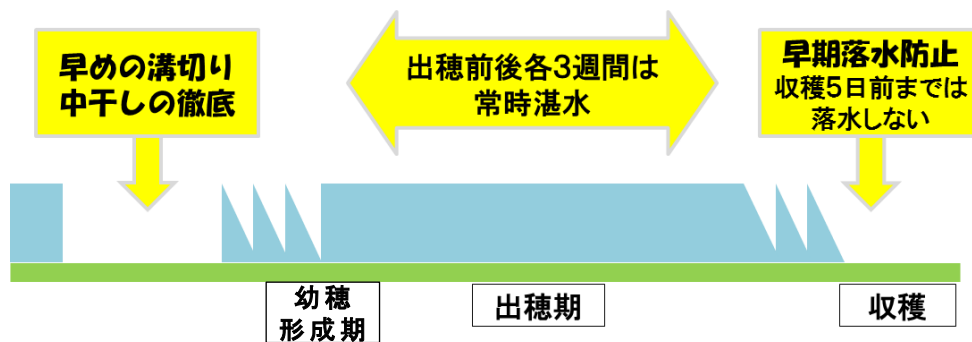
中干しの目的

- ①無効分げつを抑制し、過繁茂を防ぐ。
- ②土壌中に酸素を供給し、根の伸張を促す。
- ③田面を硬くすることで、収穫直前まで入水できるようにする。



茎数 18本/株

これが中干し開始時期の株張り程度（坪 60 株植）



※「中干し」は遅れずに実施し、幼穂形成期までに終了しましょう。

(2) 追肥

①側条施肥田植および緩効性肥料栽培体系の場合

■側条施肥田植および緩効性肥料栽培で、基肥に追肥分を含めて施用している場合は、茎数が少なくても追肥の必要はない。

②速効性肥料の基肥+追肥体系の場合

- 本年は幼穂形成期が早まることも予想されるため、追肥施用が遅れないよう注意する。
- 中山間地帯や地力が低い生育不良田では、下表より3～4日早めに施用する。
- 追肥施用に際しては浅水で行い、施用後少なくとも5日間は田面水を流さず、水田からの窒素やリン酸の流出を抑える。

平年の追肥施用時期（5月中旬までの移植）

品 種	追肥施用時期
極早生・早生品種	6月10日頃
中生・晩生品種	6月20～30日

注) 「みずかがみ」は、6月上旬の追肥を施用せず穂肥で対応する。

(3) 病害虫防除

6月9日発表の「病害虫発生予報第4号」(<http://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/yosatsu/yosatsuyouhou/yohou/> または [県 HP 組織から探す](#) > 農政水産部 病害虫防除所 > 発生予察 > 発生予察情報 > 病害虫発生予報) を参照

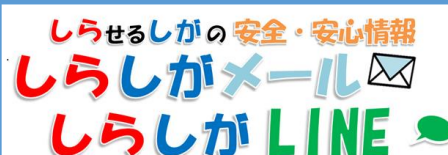
葉いもち【発生時期：平年並、発生量：平年並】

- 余剰苗は直ちに除去する。
- 移植栽培では、いもち病に有効な長期持続型の薬剤を育苗箱に施用、または移植時に側条施用したほ場では、葉いもち防除の必要性は低い。
- 直は栽培では、いもち病に有効な長期持続型の薬剤を、は種同時施薬機を用いて土中施用したほ場では、葉いもち防除の必要性は低い。
- 多肥田や晩植田、「コシヒカリ」「キヌヒカリ」「秋の詩」「滋賀羽二重糯」では特に注意する。
- ほ場をよく見回り、発生を認めたら薬剤を散布する。
- 防除する際は、耐性菌を生じやすいので、穂いもちの防除も考慮して同一グループ薬剤の連用を避ける。

【参考サイト】

農業技術振興センター	http://www.pref.shiga.lg.jp/g/nougicenter/
病害虫防除所	http://www.pref.shiga.lg.jp/g/boujyo/
彦根地方气象台	http://www.jma-net.go.jp/hikone/
早期天候情報	http://www.jma.go.jp/jp/soukei/

～農業情報の配信について～



- 滋賀県では、「防災・犯罪等の情報をはじめとする滋賀の安全・安心のための情報やイベントの案内など」をご希望の方へ電子メールまたはLINEで配信しています。
- 台風等の気象災害や、病害虫の発生が懸念される際に農業技術情報や農業に関するイベントの案内など農業者向けの情報も配信しています。農業に関するタイムリーな情報収集手段の一つとして、是非ご利用ください。
- 詳しいサービスの説明、ご利用上の注意および利用規約は下記の滋賀県ホームページをご覧ください。

滋賀県ホームページアドレス ☞ <http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/ict/11688.html>

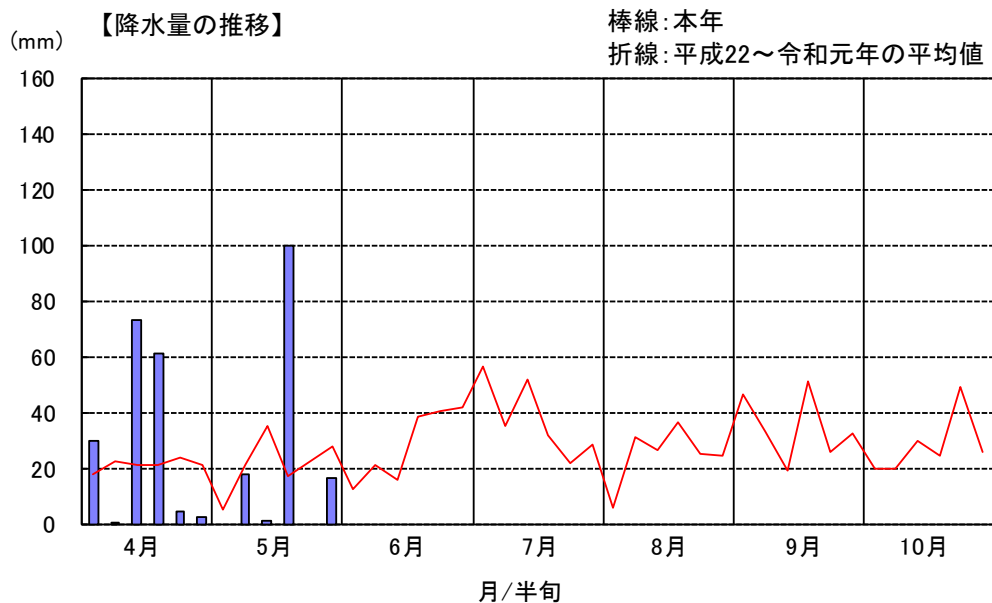
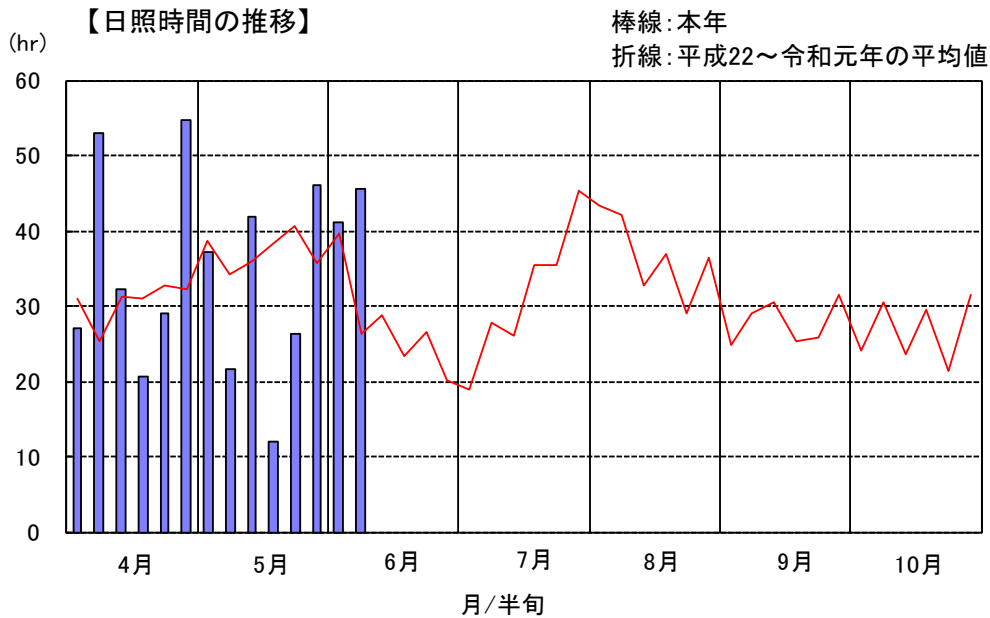
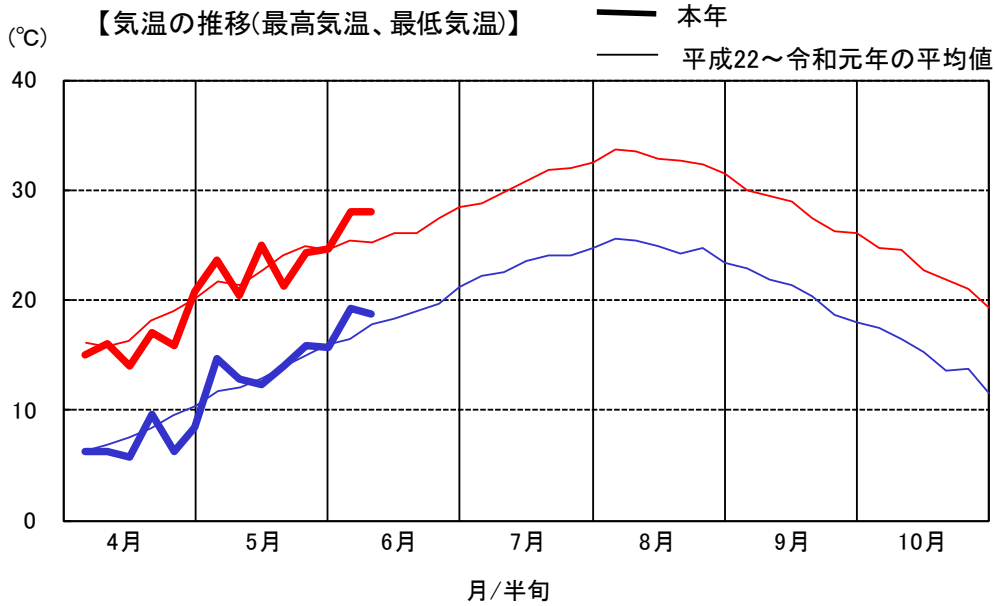
【農業情報を「しらしがLINE」で受信する場合】



下記URLから「登録手続き(変更・解除)」に進み、画面の「友だち追加」から、もしくは、左記QRコードから、「しらしが」を友だち追加してください。その後、LINEメッセージに受信設定用のURLが届きますので、アクセスし、希望する情報を設定してください。農業情報を受信する場合は、「お知らせ」を受信設定後、改めて登録変更画面から「お知らせ」の中の「農業情報」を受信設定してください。

☞ URL: <https://www.pref.shiga-info.jp/ShiraLineWeb/service/index>

令和2年(2020年) 水稻作期間半旬別気象図(彦根气象台観測)



注) 平年は平成22～令和元年の平均値.

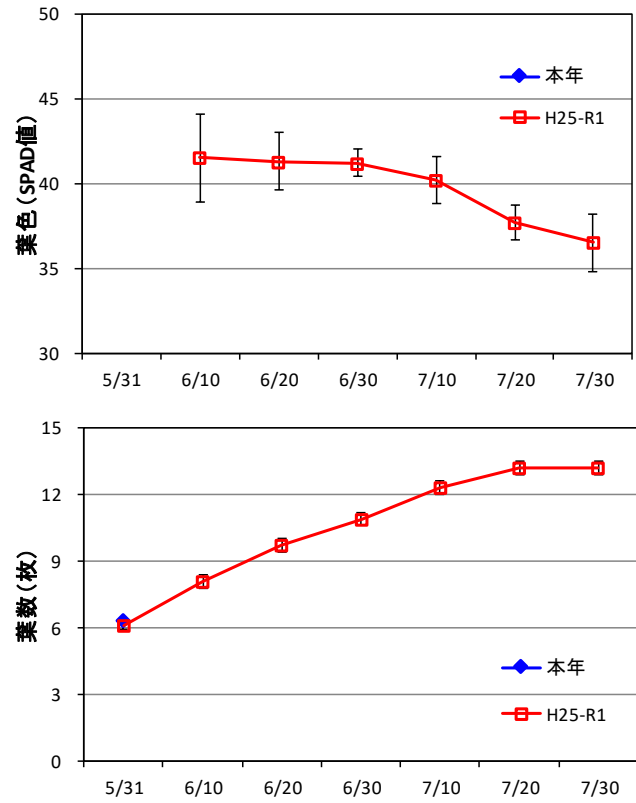
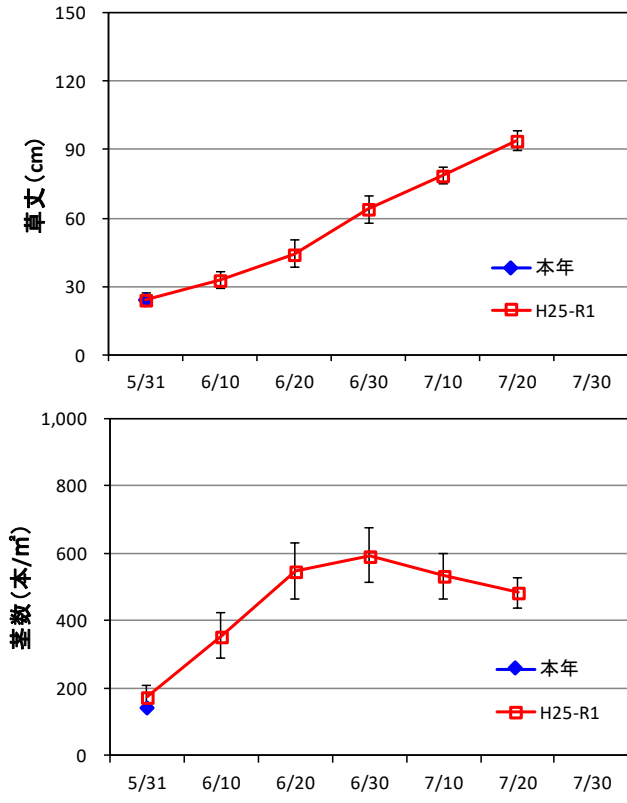
5月,7月,8月,10月の第6半旬の降水量および日照時間は6日間の合計値.

令和2年(2020年) 水稻作況調査 生育調査結果

農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

【みずかがみ】

播種: 4月21日、移植: 5月11日、栽植密度: 18.5株/㎡、植付本数: 3本/株



【コシヒカリ】

播種: 4月21日、移植: 5月11日、栽植密度: 18.5株/㎡、植付本数: 3本/株

